

# 第3回通常総会議案書

令和6年6月3日(月)

メルパルク名古屋



公益社団法人 **昭和法人会**



## 第 3 回 通 常 総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事録署名人選任
- 5 議 事
  - 第1号議案 令和5年度決算報告承認の件
  - 第2号議案 役員補充選任(案)承認の件
- 6 報告事項
  - (1) 令和5年度事業報告
  - (2) 令和6年度事業計画
  - (3) 令和6年度収支予算
- 7 表彰状・感謝状贈呈
- 8 来賓祝辞
- 9 閉会のことば

# 第1号議案 令和5年度決算報告承認の件

## ① 正味財産増減計算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 基本財産運用益	300	245	
基本財産受取利息	300	245	
特定資産運用益	51	74	
特定資産受取利息	51	74	
受取会費	28,005,000	29,220,000	
正会員受取会費	27,732,000	28,959,000	
賛助会員受取会費	273,000	261,000	
事業収益	5,972,244	3,930,040	
研修事業収益	64,000	77,630	研修会テキスト代
広告事業収益	680,000	680,000	広報誌広告掲載料
福利厚生事業収益	1,070,601	1,270,931	健診委託手数料
会員親睦事業収益	3,916,935	1,611,224	会員交流参加費
簡易保険取扱事業収益	240,708	290,255	
受取補助金等	20,058,095	20,587,621	
受取全法連助成金	18,160,300	18,814,900	
受取全法連補助金	598,000	480,000	
受取県連補助金	1,299,795	1,292,721	
受取負担金	1,292,000	1,363,000	
受取部会負担金	1,292,000	1,363,000	部会年会費
雑収益	1,132,171	934,349	
受取利息	217	194	
雑収益	1,131,954	934,155	折込料等
経常収益計	56,459,861	56,035,329	前年対比424千円増
(2) 経常費用			
事業費	47,422,865	43,077,403	前年対比4,345千円増
役員報酬	4,608,000	4,626,000	常勤役員分
給料手当	10,410,950	10,702,378	事務局職員分
退職給付費用	123,702	0	
中退共済掛金	368,640	555,120	
福利厚生費	2,544,813	2,535,298	
会議費	7,586,100	3,595,681	
旅費交通費	3,111,743	2,162,389	
通信運搬費	1,547,778	2,441,714	催事案内等
消耗品費	1,295,366	1,110,119	
印刷製本費	5,202,404	5,065,703	広報誌発行費用
光熱水料費	273,322	385,782	
賃借料	2,304,000	2,313,000	
諸謝金	3,087,379	3,000,569	研修会、講演会等講師料
租税公課	89,600	0	
支払負担金	545,015	499,928	県連、税連協負担金
委託費	303,147	269,160	
会場費	2,398,467	2,164,759	研修会、講演会等会場費用
広告宣伝費	58,860	58,740	
表彰費	12,000	11,000	会員増強褒賞金
リース料	719,282	719,532	コピー・電話等リース料
支払手数料	670,359	516,817	簡保口振手数料
新聞図書費	29,184	32,768	
雑費	132,754	310,946	

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
管理費	11,397,779	10,692,195	前年対比705千円増
役員報酬	1,392,000	1,374,000	常勤役員分
給料手当	3,144,974	3,178,786	事務局職員分
退職給付費用	37,368	0	
中退共済掛金	111,360	164,880	
福利厚生費	768,745	753,025	
会議費	2,119,544	1,781,695	
旅費交通費	248,888	177,009	
通信運搬費	834,841	597,236	
消耗品費	214,013	230,872	記念品等
印刷製本費	768,992	677,291	広報誌、封筒、コピー費用等
光熱水料費	82,566	114,583	
賃借料	696,000	687,000	
租税公課	0	0	
支払負担金	82,385	82,872	県連会費等
支払寄付金	83,000	33,000	
委託費	56,320	61,063	PCAソフト保守料等
広告宣伝費	1,140	1,260	
渉外慶弔費	69,900	94,114	慶弔費等
表彰費	122,028	10,000	
リース料	217,283	213,712	コピー、電話等リース料
支払手数料	319,759	388,247	司法書士手数料、銀行振込手数料等
新聞図書費	8,816	9,732	
雑費	17,857	61,818	
経常費用計	58,820,644	53,769,598	前年対比5,051千円増
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,360,783	2,265,731	
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	-2,360,783	2,265,731	
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	-2,360,783	2,265,731	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	-2,431,783	2,194,731	
一般正味財産期首残高	55,617,970	53,423,239	
一般正味財産期末残高	53,186,187	55,617,970	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
受取全法連助成金	18,160,300	18,814,900	
一般正味財産への振替額	-18,160,300	-18,814,900	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	53,186,187	55,617,970	

## ② 正味財産増減計算書（内訳表）

（自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）

（単位：円）

内 訳		公 1	公 2	公 共	小 計	収 1	他 1	小 計	法人会計	計
経 常 収 益	基 本 財 産 受 取 利 息	0	0	0	0	0	0	0	300	300
	特 定 資 産 受 取 利 息	0	0	0	0	0	0	0	51	51
	正 会 員 受 取 会 費	0	0	11,092,800	11,092,800	0	6,933,000	6,933,000	9,706,200	27,732,000
	研 修 事 業 收 益	40,000	24,000	109,200	109,200	0	68,250	68,250	95,550	273,000
	廣 告 厚 生 事 業 收 益	0	0	0	0	0	0	0	0	64,000
	福 利 會 員 親 睦 事 業 收 益	0	0	0	0	680,000	0	680,000	0	680,000
	簡 易 保 險 取 扱 事 業 收 益	0	0	0	0	1,070,601	0	1,070,601	0	1,070,601
	受 取 全 法 連 助 成 金	0	0	0	0	0	3,916,935	3,916,935	0	3,916,935
	受 取 取 部 取 負 担	0	0	18,160,300	18,160,300	0	0	0	0	240,708
	受 取 取 部 取 負 担	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受 取 取 部 取 負 担	0	0	0	0	0	1,299,795	1,299,795	0	1,299,795
	受 取 取 部 取 負 担	0	0	0	0	0	1,292,000	1,292,000	0	1,292,000
	受 取 取 部 取 負 担	0	0	0	0	0	0	0	0	217
受 取 取 部 取 負 担	0	0	0	0	0	0	0	0	217	
受 取 取 部 取 負 担	0	0	0	0	0	372,000	372,000	759,954	1,131,954	
計		40,000	24,000	29,362,300	29,426,300	1,991,309	13,881,980	15,873,289	11,160,272	56,459,861
事 業 費	役 員 報 酬	2,610,000	1,176,000	0	3,786,000	258,000	564,000	822,000	0	4,608,000
	給 料 手 當	5,896,829	2,656,961	0	8,553,790	582,904	1,274,256	1,857,160	0	10,410,950
	退 職 給 付 費	70,067	31,569	0	101,636	6,926	15,140	22,066	0	123,702
	中 退 共 済 掛 金	208,800	94,080	0	302,880	20,640	45,120	65,760	0	368,640
	福 利 厚 生 費	1,441,400	649,457	0	2,090,857	142,482	311,474	453,956	0	2,544,813
	會 旅 費	275,339	107,855	0	383,194	9,288	7,193,618	7,202,906	0	7,586,100
	通 信 交 運 費	827,627	724,099	0	1,551,726	41,194	1,518,823	1,560,017	0	3,111,743
	消 耗 品 搬 入 費	772,278	439,600	0	1,211,878	73,018	262,882	335,900	0	1,547,778
	印 光 熱 費	954,149	42,547	0	996,696	9,097	289,573	298,670	0	1,295,366
	刷 製 水 本 料 費	3,441,830	920,412	0	4,362,242	394,612	445,550	840,162	0	5,202,404
	光 熱 費	154,812	69,754	0	224,566	15,303	33,453	48,756	0	273,322
	貨 借 料 費	1,305,000	588,000	0	1,893,000	129,000	282,000	411,000	0	2,304,000
	諸 租 稅 公 担 金	151,269	2,876,110	0	3,027,379	0	60,000	60,000	0	3,087,379
	支 払 負 託 場 宣 伝 費	345,800	29,556	0	375,356	6,484	163,175	169,659	0	545,015
	委 會 告 表 一 支 新 雜	94,176	190,344	0	284,520	12,936	5,691	18,627	0	303,147
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	546,440	1,842,027	0	2,388,467	0	10,000	10,000	0	2,398,467
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	43,680	6,540	0	50,220	6,000	2,640	8,640	0	58,860
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	12,000	12,000	0	12,000
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	407,407	183,566	0	590,973	40,272	88,037	128,309	0	719,282
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	369,135	166,252	0	535,387	56,347	78,625	134,972	0	670,359
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	16,530	7,448	0	23,978	1,634	3,572	5,206	0	29,184
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	39,116	77,839	0	116,955	529	15,270	15,799	0	132,754	
計	19,971,684	12,880,016	0	32,851,700	1,833,362	12,737,803	14,571,165	0	47,422,865	
管 理 費	役 員 報 酬	0	0	0	0	0	0	0	1,392,000	1,392,000
	給 料 手 當	0	0	0	0	0	0	0	3,144,974	3,144,974
	退 職 給 付 費	0	0	0	0	0	0	0	37,368	37,368
	中 退 共 済 掛 金	0	0	0	0	0	0	0	111,360	111,360
	福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0	0	0	768,745	768,745
	會 旅 費	0	0	0	0	0	0	0	2,119,544	2,119,544
	通 信 交 運 費	0	0	0	0	0	0	0	248,888	248,888
	消 耗 品 搬 入 費	0	0	0	0	0	0	0	834,841	834,841
	印 光 熱 費	0	0	0	0	0	0	0	214,013	214,013
	刷 製 水 本 料 費	0	0	0	0	0	0	0	768,992	768,992
	光 熱 費	0	0	0	0	0	0	0	82,566	82,566
	貨 借 料 費	0	0	0	0	0	0	0	696,000	696,000
	諸 租 稅 公 担 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支 払 負 託 場 宣 伝 費	0	0	0	0	0	0	0	82,385	82,385
	支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	83,000	83,000
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	56,320	56,320	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	1,140	1,140	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	69,900	69,900	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	122,028	122,028	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	217,283	217,283	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	319,759	319,759	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	8,816	8,816	
支 委 會 告 表 一 支 新 雜	0	0	0	0	0	0	0	17,857	17,857	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	11,397,779	11,397,779
経 常 費 用 計	19,971,684	12,880,016	0	32,851,700	1,833,362	12,737,803	14,571,165	0	11,397,779	58,820,644
当 期 経 常 増 減 額	-19,931,684	-12,856,016	29,362,300	-3,425,400	157,947	1,144,177	1,302,124	-237,507	-2,360,783	0
他 会 計 振 替 額				0	0	0	0	0	0	0
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税				0	71,000	0	71,000	0	0	71,000
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	-19,931,684	-12,856,016	29,362,300	-3,425,400	86,947	1,144,177	1,231,124	-237,507	-2,431,783	0
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高										55,617,970
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高										53,186,187
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額										0
受 取 全 法 連 助 成 金			18,160,300	18,160,300						18,160,300
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額			-18,160,300	-18,160,300						-18,160,300
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高										0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高										0
正 味 財 産 期 末 残 高										53,186,187

### ③ 貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	192,764	289,967	-97,203
普通預金	25,170,552	33,778,217	-8,607,665
振替貯金	55,698	462,981	-407,283
定期預金	3,464,669	3,607,537	-142,868
流動資産合計	28,883,683	38,138,702	-9,255,019
2 固定資産			
(1) 基本財産	20,000,000	13,000,000	7,000,000
(2) 特定資産			
周年行事引当資産	3,000,000	3,000,000	0
退職給付引当資産	1,535,331	1,392,463	142,868
特定資産合計	4,535,331	4,392,463	142,868
(3) その他の固定資産			
什器備品	2	2	0
電話加入権	299,838	299,838	0
敷金・保証金	1,851,600	1,850,000	1,600
その他の固定資産合計	2,151,440	2,149,840	1,600
固定資産合計	26,686,771	19,542,303	7,144,468
資産合計	55,570,454	57,681,005	-2,110,551
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	688,336	589,572	98,764
前受金	0	10,000	-10,000
未払消費税等	89,600	0	89,600
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	848,936	670,572	178,364
2 固定負債			
退職給付引当金	1,535,331	1,392,463	142,868
固定負債合計	1,535,331	1,392,463	142,868
負債合計	2,384,267	2,063,035	321,232
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2 一般正味財産	53,186,187	55,617,970	-2,431,783
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(13,000,000)	(7,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	0
正味財産合計	53,186,187	55,617,970	-2,431,783
負債・正味財産合計	55,570,454	57,681,005	-2,110,551

## ④ 財産目録

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	手元保管	運転資金として	192,764
普通預金			25,170,552
	三菱UFJ銀行滝子支店	運転資金として	5,439,031
	三菱UFJ銀行滝子支店		5,315,459
	名古屋銀行桜山支店		5,531,303
	愛知銀行桜山支店		379,354
	岡崎信用金庫滝子支店		381,804
	瀬戸信用金庫恵方支店		338,496
	ゆうちょ銀行		1,352,372
	愛知銀行桜山支店他(支部・部会)		6,432,733
振替貯金		運転資金として	55,698
定期預金			3,464,669
	三菱UFJ銀行滝子支店	運転資金として	1,000,000
	岡崎信用金庫滝子支店		1,464,669
	ゆうちょ銀行		1,000,000
流動資産合計			28,883,683
2 固定資産			
(1) 基本財産	三菱UFJ銀行滝子支店	運用益を法人の管理運営に充てるため保有	8,000,000
	名古屋銀行桜山支店		8,000,000
	岡崎信用金庫滝子支店		1,000,000
	ゆうちょ銀行		3,000,000
基本財産合計			20,000,000
(2) 特定資産			
周年行事引当資産			3,000,000
	名古屋銀行桜山支店	周年行事費用の支払いに備えたもの	2,000,000
	ゆうちょ銀行		1,000,000
退職給付引当資産			1,535,331
	三菱UFJ銀行滝子支店	職員の退職金支払いに備えたもの	1,000,000
	岡崎信用金庫滝子支店		535,331
特定資産合計			4,535,331
(3) その他の固定資産			
什器備品		共用財産として公1、公2、収1、他1、管理運営に使用している	2
電話加入権			299,838
敷金・保証金			1,851,600
その他の固定資産合計			2,151,440
固定資産合計			26,686,771
資産合計			55,570,454
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
前受金			0
預り金			688,336
		源泉所得税	105,560
		地方税	141,600
		雇用保険	71,868
		健康保険	144,218
		厚生年金	225,090
未払消費税等			89,600
未払法人税等			71,000
流動負債合計			848,936
2 固定負債			
退職給付引当金		職員の退職金支払いに備えたもの	1,535,331
固定負債合計			1,535,331
負債合計			2,384,267
正味財産合計			53,186,187



## ⑤ 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、当期末の自己都合要支給額から中退共支払予定額を控除した金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の明細、増減及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定 期 預 金	13,000,000	7,000,000	0	20,000,000
小 計	13,000,000	7,000,000	0	20,000,000
特 定 資 産				
周 年 行 事 引 当 資 産	3,000,000	0	0	3,000,000
退 職 給 付 引 当 資 産	1,392,463	161,070	18,202	1,535,331
小 計	4,392,463	161,070	18,202	4,535,331
合 計	17,392,463	7,161,070	18,202	24,535,331

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基 本 財 産				
定 期 預 金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
特 定 資 産				
周 年 行 事 引 当 資 産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
退 職 給 付 引 当 資 産	1,535,331	(0)	(0)	(1,535,331)
小 計	4,535,331	(0)	(3,000,000)	(1,535,331)
合 計	24,535,331	(0)	(23,000,000)	(1,535,331)

4 引当金の明細 (単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,392,463	161,070	18,202	0	1,535,331

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位：円)

資 産 の 種 類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,539,025	1,539,023	2
合 計	1,539,025	1,539,023	2

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	18,160,300	18,160,300	0	-
全法連補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	598,000	598,000	0	-
愛知県連補助金	一般社団法人愛知 県法人会連合会	0	1,299,795	1,299,795	0	-

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 (単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	18,160,300
合 計	18,160,300

8 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

基本財産及び特定資産の明細並びに引当金の明細については、上記の財務諸表に対する注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略する。

# 監査報告書

公益社団法人 昭和法人会

会 長 伊 藤 敏 宏 殿

令和6年4月12日

公益社団法人 昭和法人会

監 事 穂 川 泰 男 ⑩

監 事 細 野 浩 之 ⑩

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等とその意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿、又は、これに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は、法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

## 第2号議案

### 役員補充選任(案)承認の件

#### 理事候補者名簿

(敬称略)

法人名	氏名	支部
あいち尾東農業協東郷基幹支店	加藤 巧	東郷
日本ガイシ(株)	神藤 英明	瑞穂ヶ丘
マスプロ電工(株)	原田 義弘	日進
天白信用農業協	阪野 敬明	天白中
(株)菱源畳店	菱田 豊	川名駒方

# 報告事項（1）令和5年度事業報告

## 事業報告（自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）

当会は、昭和25年4月1日に任意団体として創立されて以来、昭和55年6月の社団法人化、平成25年4月の一般社団法人への移行を経て、令和4年4月1日、法人会としては全国で387番目、愛知県下の法人会では15番目の公益社団法人として認可を受けました。

これまで70有余年の歩みの中で、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する」という法人会の理念に基づき、税知識の普及並びに納税意識の高揚を目的とした税制・税務研修事業をはじめ、特に近年においては公益性の高い事業推進を念頭に置き、地域社会に貢献する各種事業に多くの企業・市民の参加をいただき、事業展開を図ってまいりました。

本年度の事業活動は、事業への参加者の健康と安全を最優先に、会員の皆様へのいち早的確な情報提供を心掛け、計画した事業活動に積極的に取り組んでまいりました。年度当初の新型コロナウイルス感染症の5類感染症への引下げに伴い、計画どおり事業活動を推進してきた結果、おおむねコロナ禍前の活動状況に近い事業活動を実施することができました。

令和5年度の重点事業等の実施状況は次のとおりです。

### 1 税知識の普及を目的とする事業、納税意識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

税知識の普及・納税意識の高揚を目的とした税務研修会では、昭和税務署・国税局等から税務署長・副署長・法人課税第一統括官等多数の講師を招へいし、税務に関する知識の習得、コンプライアンスの向上等の幅広い分野をテーマに講演会や研修会をそれぞれ多くの出席者を得て開催しました。

具体的には、毎年実施している「税制改正に関する税務研修会」、法人税法の基礎知識の習得を目的とした「やさしい法人税セミナー」、新入社員・新任実務担当者を対象とする「初任者に対する税務研修会」、法人税申告時期に合わせ申告に関する注意点等を周知した「決算期別説明会」、新たに会社を起業した方を対象とした「新設法人説明会」のほか、「年末調整等研修会」などの税務・経営セミナーにも取り組み、実施することができました。

また、租税教育の分野では、青年部会の中心的事業となっている「租税教室」は9年目となりました。本年度も青年部会の役員を講師として派遣し、5校8コマ206人を対象に実施しました。また、女性部会では、「第8回税に関する絵はがきコンクール」に取り組み、本年度から、各地域の教育委員会の後援を受け、租税教室を開催する小学校の6年生児童を主な募集対象として実施したところ、応募総数は243作品と昨年の応募数を大幅に上回りました。少しずつ学校側にも浸透しており、今後も租税教育事業として継続して実施することとしています。

その他、納税意識の高揚を図る目的で、昭和・天白区及び愛知ブロック2市1町の計5か所で毎年開催されている地域まつり等に、当会もブースを出展して参加しました。

このほか、昨年度までコロナの影響で中止していた、税務連絡協議会主催の大手スーパーで実施する街頭広報を実施することができ、また、夏休みに募集活動を行った税に関する作品の入賞者には、合同表彰式で表彰状を授与するとともに、式典後には税金クイズ大会を盛大に開催することができました。

さらに、所得税等の確定申告時期には、青年部会が中心となり期限内申告や期限内納付の周知などを目的とする広報車による街頭広報を実施しました。

## 2 地域の健全な発展に資する経済や経営に関する講演会の開催並びに地域社会の健全な発展を図るための事業

地域企業の経営者等を対象とした講演会では、本年度は、講師に放送作家・漫才作家の村瀬健氏をお招きして総会記念講演会を実施したほか、名古屋市内ブロック連絡協議会としてダイヤ精機株式会社の諏訪貴子氏をお招きして経営講演会を開催しました。また、名古屋市内9法人会合同講演会については、令和5年9月にタレントの山田邦子氏を、令和6年1月にキャスターの吉川美代子氏をお招きして開催し、愛知ブロック連絡協議会の講演会においては、静岡大学名誉教授の小和田哲男氏をお迎えし開催しました。

また、毎年恒例となり実施希望の多い女性部会主催の社会貢献事業「講演会&演奏会」及び支部合同の事業「狂言鑑賞会」は、例年同様、多くの方に参加いただき開催することができました。

さらに、青年部会においては、令和6年1月に拡大推進教養講座を開催し、健康経営アドバイザーの鈴木陽一氏を講師にお迎えして講演会を開催しました。

その他、名古屋国税局長の吉沢浩二郎氏や同調査部長の服部考一朗氏を講師にお迎えし、大規模法人部会を対象とした講演会をそれぞれ開催することができました。なお、「初級簿記講座」は、昨年と同様に継続開催することができました。

## 3 福利厚生事業の推進

経営者と従業員の保障・健康管理等を支援するため、法人会加入のスケールメリットを生かした割引制度など、団体扱いの各種保障制度、人間ドック、各種福利厚生制度の紹介などPRを行い、会員企業の福利厚生をサポートしてきました。

中でも、大同生命保険(株)・AIG損害保険(株)・アフラック生命保険(株)を受託会社とする経営者大型総合保障制度の推進については、新たに「Challenge100キャンペーン」を展開し、大幅な保険料収入増の確保に向け紹介活動を含め支援を行っています。その他経営者向けの中小企業共済や取引信用保険の紹介も行っています。保険各社の担当者も、ここ数年コロナ禍により訪問活動がままならず苦勞していましたが、ようやく本格的な推進活動ができるようになってきました。

また、会員向けサービスとして、「インターネットセミナー」の無料視聴サービス

や「企業情報・格付情報照会サービス」の割引利用の紹介など、会員の皆様が直接加入メリットを享受できる活動も推進しています。

#### 4 会員増強推進事業の実施

近年の厳しい経済環境等により廃業等による会員減少に歯止めがかからない状況が続いています。前年度から継続して、「本会・支部役員が一体となった紹介活動」を実施しているところです。入会勧奨対象は39社で、協力保険会社と情報を共有しており、協力保険会社により入会勧奨のための接触を図っています。

また、毎年10月～11月を会員増強月間と定め、会員等管理データを基に、「新設法人」「転入法人」「設立後5年経過法人」を対象として郵送による加入勧奨を実施しました。

以上が、令和5年度に実施した本会・支部・部会等の会議並びに事業等の活動状況ですが、事業ごとの詳細につきましては次ページ以降の附属明細書のとおりです。

事業報告の附属明細書 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 会議関係

行事名	開催年月日	内 容	出席者(名)
1 第2回通常総会	R5. 6. 5	令和4年度決算報告承認の件 役員選任案承認の件 報告事項：令和4年度事業報告 ：令和5年度事業計画並びに収支予算	138
2 正副会長会	R5. 4.17	理事(監事)会への提出議題 第2回通常総会の役割分担及びスケジュール 退任役員等に対する感謝状等の贈呈について 「簡易保険払込団体取扱収支決算書」について 非正規職員の採用 その他	7
	R5. 8. 9	理事(監事)会への提出議題 役員派遣等 その他	7
	R5. 9.21	常任理事会兼組織厚生委員会(福利厚生制度推進協議会)への提出議題 役員派遣等 その他	7
	R5.11.13	「令和5年度役員等総集会及び署長講演会」の進行等 その他	7
	R6. 2.19	令和6年度の正副会長・監事・専務理事の執行体制(案) 令和6年度の正副会長等の業務担当(案) 令和2年2月12日・正副会長会の申合せ事項 理事(監事)会への提出議題	7
3 常任理事会	R5. 9.21	令和5年度「組織増強月間」の取組み 令和5年度会員増強褒章金規程 未納会費の回収	37
4 理事会	R5. 4.17	令和4年度決算報告承認の件 役員選任(案)承認の件 令和4年度事業報告 基本財産の積み増し 「育児・介護休業規程」の新規制定 「職員就業規則」の一部改正 「職員給与規程」の一部改正	58
	R5. 8. 9	令和5年度の事業計画の推進状況 昭和法人会の組織状況 令和5年度組織増強月間の取組み 通常総会議案書の簡易版への移行	59
	R6. 2.19	第3回通常総会の開催 令和5年度決算見込み 基本財産及び特定資産の見直し 令和6年度事業計画(案)	60



行 事 名	開催年月日	内 容	出席者(名)
5 役員等総集会 (青年・女性部会員含む)	R5.11.13	令和6年度予算(案) 組織増強月間の取組状況 令和5年度事業実施状況 専門部会の活動報告	59
6 委員会 財務委員会	R5. 4.11	令和4年度の決算報告について 会計監査の実施について 令和4年度簡易保険収支決算報告書 令和5年度の収支予算 基本財産の積み増し その他	5
広報委員会	R5. 6.27	会報誌1月号(第206号)の結果 会報誌9月号(第207号)の企画編集 その他の広報媒体	5
組織厚生委員会 兼福利厚生推進協議会	R5. 9.21	福利厚生制度の推進 各保険会社からの推進状況及び商品説明等	37
広報委員会	R5.10.16	会報誌9月号(第207号)の結果と 会報誌1月号(第208号)の企画編集 法人会アンケート調査システム(全法連) 愛知県連の広報施策 その他	5
組織厚生委員会 兼大型保障制度推進会議	R6. 1.17	令和5年度組織増強活動の取組状況 大型保障制度の推進 その他	26
事業委員会	R6. 1.19	令和6年度事業計画 通常総会記念講演会の講師選定 アンケート調査システム	7
総務・財務合同 委員会	R6. 1.22	第3回通常総会の開催日程 令和5年度決算見込み 基本財産及び特定財産の見直し 令和6年度予算編成方針及び予算(案)	9
税制委員会	R6. 3.25	県連税制委員会の結果 令和6年度税制改正大綱の概要 令和7年度税制改正提言事項の取りまとめ その他	4

II 税知識の普及を目的とする事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 税務・税法研修	R5. 6.12	初任者のための 税務研修会	源泉所得税の基礎知識と実務ポイント 昭和税務署 上席国税調査官 齋藤 渉氏 健康保険・年金等の基礎知識 社会保険労務士 目方 敏広氏 (中小企業振興会館)	25

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
	R5. 6.21	女性部会 税務研修会	「遺産相続と生前贈与～令和5年度税制改正を踏まえて～」 昭和税務署 資産課税第一部門統括官 市川 元美 氏 (サンモリッツ)	36
	R5. 6.22	税制改正の実務 ポイント研修会	税理士法人名南経営 税理士 安藤 教嗣 氏ほか [ 昭和・名古屋中・千種 ] (昭和ビル)	29
	R5. 7.26	女性部会 税務研修会	「あの日のこと」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 山吉 浩司 氏 (名古屋市公会堂)	16
	R5. 9. 6 ～5回開催～	やさしい法人税 セミナー	「法人税の基礎実務の学習と企業会計との調整ポイントを 把握しよう！」 税理士 四井 清裕 氏 (昭和ビル)	延40
	R5. 9.27	青年部会 税務研修会	「お金を使わない広報について」 昭和税務署 副署長 木下 真紀子 氏  「あの日のこと」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 山吉 浩司 氏 (THE CONDOR HOUSE)	30
	R5.10.11	瑞穂・昭和・天白区 ブロック税務研修会	「あの日のこと」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 山吉 浩司 氏 (熱田神宮会館)	45
	R5.10.30	大規模法人部会 税務研修会	「税務行政の現状と今後の展望」 名古屋国税局 調査部 部長 服部 考一朗 氏  「申告書作成のチェックポイント」 名古屋国税局 調査審理課長 篠田 昌宏 氏 [ 昭和、熱田、中川、半田法人会合同 ] (熱田神宮会館)	28
	R5.11.20	税務研修会	令和5年度分「年末調整の実務のポイント」 昭和税務署 法人課税第七部門 上席国税調査官 齋藤 渉 氏 " 管理運営第四部門 事務官 餌取 秀基 氏 (名古屋市公会堂)	76
	R6. 1.23	女性部会 税務研修会	「遺産相続と生前贈与」 昭和税務署 資産課税第一部門統括官 加藤 順子 氏 (ガス燈)	20
	R6. 3.19	女性部会 税務研修会	「暮らしの税情報」 昭和法人会 専務理事 中村 猛文 氏 (名古屋市公会堂)	12
2 決算期別説明会	R5. 5.23	決算期別説明会	決算申告実務上のポイント 昭和税務署 国税調査官 真川育也 氏	18
	R5. 8.22	決算期別説明会	" 昭和税務署 上席国税調査官 広瀬達大 氏	14
	R5.11.22	決算期別説明会	" 昭和税務署 上席国税調査官 広瀬達大 氏	11
	R6. 2.26	決算期別説明会	" 昭和税務署 上席国税調査官 広瀬達大 氏	25
3 新設法人説明会	R5. 6. 9		「新設法人のための会社の税金ガイドブック」他 昭和税務署 上席国税調査官 広瀬 達大 氏 [ 昭和税務署との共催事業 ] (中小企業振興会館)	41

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
4 講演会等	R5. 9.15	女性部会 署長講演会	「知っておきたい税の話」 昭和税務署 署長 佐合一信氏 (メルパルク名古屋)	19
	R5.10.30	大規模法人部会 講演会	「税務行政の現状と今後の展望」 名古屋国税局 調査部 部長 服部 考一朗氏 [昭和、熱田、中川、半田法人会合同](熱田神宮会館)	28
	R5.11.13	役員等総集会 (青年・女性部会員含む)	「大人のための租税教室」 昭和税務署 署長 佐合一信氏 (メルパルク名古屋)	59
	R5.12. 5	青年部会 署長講演	「知っておきたい税の話」 昭和税務署 署長 佐合一信氏 (ホテルシルク・トッリー名古屋)	25

### III 納税意識の高揚を目的とする事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 地域・イベントにおける租税教育活動	R5. 5～9	租税教育活動	「第8回税に関する絵はがきコンクール」の募集活動 (応募作品点数 243編)	
	R5.10.22	天白区民まつり	税に関するパネルの展示及びパンフレットの配布(天白公園)	10
	R5.10.29	昭和区民まつり	税に関するパネルの展示及びパンフレットの配布(鶴舞公園)	15
	R5.11.12	東郷町文化産業まつり	東郷町文化産業まつりに参加	8
	R5.11.19	長久手商工会まつり	長久手市商工会まつりに参加	10
	R5.11.19	にしん市民まつり	にしん市民まつりに参加	9
	R5. 5. 9	租税教室	名古屋市立高田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	58
	R5. 6. 8	租税教室	名古屋市立御劔小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	56
	R5. 6.14	租税教室	名古屋市立村雲小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	54
	R5. 6.19	租税教室	名古屋市立八事小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	59
	R5. 6.21	租税教室	名古屋市立鶴舞小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	33
2 税の啓発活動	R5.11.12	税を考える週間 (昭和税務連絡協議会主催)	管内スーパーの店頭における街頭広報 税に関する作品合同表彰式・税金クイズの実施 (イオンハ事店)	10
	R6. 2.27 ～2.28	所得税確定申告期 広報活動	確申会場の周知、申告書の早期提出、期限内納税について、広報車による広報の実施	6

### IV 地域企業の健全な発展に資する事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 経済・経営 講演会	R5. 6. 5	通常総会記念講演会	「お笑い芸人に学ぶ！ 豊かな人間関係を築くためのコミュニケーション術」 放送作家・漫才作家 村瀬 健氏 (メルパルク名古屋)	138
	R5. 9.13	市内9法人会合同 講演会	「大丈夫だよ、がんばろう！」 タレント 山田 邦子氏 (日本特殊陶業市民会館)	73
	R5.10.11	市内ブロック合同 講演会	「町工場発！女社長の経営改革と人財改革」 グイヤ精機(株) 代表取締役 諏訪 貴子氏 (熱田神宮会館)	45

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
2 地域企業向け 実務研修会	R6. 1.26	市内9法人会合同 講演会	「声と言葉のカ〜あなたも話し上手になれる」 キャスター/アナウンサー 吉川 美代子 氏 (日本特殊陶業市民会館)	46
	R5. 6. 9	新設法人説明会	「新設法人のための会社の税金ガイドブック」他 昭和税務署 上席国税調査官 広瀬 達大 氏 [昭和税務署との共催事業] (中小企業振興会館)	41
	R5. 6.26 ～ 8. 8	初級簿記教室 (9回開催)	「初級簿記講習会」 税理士 仙田 浩人 氏 税理士 浅岡 篤史 氏 (中小企業振興会館)	延72

V 地域社会への貢献を目的とする事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 講演会	R5.10.11	市内ブロック合同 講演会	「町工場発！女社長の経営改革と人財改革」 グイヤ精機(株) 代表取締役 諏訪 貴子 氏 (熱田神宮会館)	45
	R5.10.24	講演会 (女性部会主催)	「カラダの仕組みを学んで椅子に座ってカラダを動かしてみよう」 ～肩こり・腰痛・姿勢改善～ フィットネスインストラクター 田中 智香子 氏 (メルパルク名古屋)	201
	R6. 2.16	愛知ブロック講演会	「戦国武将に学ぶリーダーシップ」 静岡大学名誉教授・文学博士 小和田 哲雄 氏 (長久手市 文化の家 光のホール)	45
2 鑑賞会	R5. 8.26	8支部合同 狂言鑑賞会 <small>(沙路、田光、津賀田、円上、北山、萩山、瑞穂ヶ丘、川名駒方支部)</small>	「野村又三郎一門 狂言鑑賞会」 演目：狂言『鈍太郎』・狂言『二人大名』 (名古屋能楽堂)	219
	R5.10.24	演奏会 (女性部会主催)	「音楽は時間に咲く花」～やっぱり知ってる曲はいい～ スタークラシックの騎手達と皆んなで歌う日本の名歌 ピアニスト 甚目 裕夫 氏他 (メルパルク名古屋)	201

VI 支部事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 鑑賞会	R5. 8.26	8支部合同 狂言鑑賞会 <small>(沙路、田光、津賀田、円上、北山、萩山、瑞穂ヶ丘、川名駒方支部)</small>	「野村又三郎一門 狂言鑑賞会」 演目：狂言『鈍太郎』・狂言『二人大名』 (名古屋能楽堂)	219
2 研修・見学会	R5. 9. 7	長久手支部 バス研修 見学会	「税務研修と秋の親睦旅行 黒壁スクエア・彦根城」	20
	R5.11.10	瑞穂ヶ丘・田光支部 合同研修会	「税務研修会&マリンバ・ピアノ演奏会と懇談会」	34
	R5.11.15	萩山支部研修会	「税務研修会&懇談会」	26
	R5.11.18	天白ブロックバス研修 見学会	「カクキューハ丁味噌工場見学と三河湾散策」	16
	R5.12.14	桜山支部バス研修見学会	「松下資料館視察と宇治平等院見学」	21
	R5.12.16	日進支部バス研修見学会	「抹茶ミュージアム見学と散策」	20

VII 青年部会事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 役員会	R5年度	役員会	令和5年4月～令和6年3月の間・12回開催 部会並びに県連事業について実施内容を協議	240
2 事業関係	R5. 4.25	通常総会	第2回通常総会 (メルパルク名古屋)	50
	R5. 6. 8	親睦ゴルフ	親睦ゴルフ大会 (グレイスヒルズカントリークラブ)	19
	R5. 5. 9	租税教室	名古屋市立高田小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	58
	R5. 6. 8	租税教室	名古屋市立御劔小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	56
	R5. 6.14	租税教室	名古屋市立村雲小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	54
	R5. 6.19	租税教室	名古屋市立八事小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	59
	R5. 6.21	租税教室	名古屋市立鶴舞小学校6年生児童に対する租税教室講師1名派遣	33
	R5. 9.27	税務研修会	「お金を使わない広報について」 昭和税務署 副署長 木下 真紀子 氏	30
			「あの日のこと」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 山吉 浩司 氏 (THE CONDER HOUSE)	
	R5.10.11	会員親睦事業	「ボウリング大会」 (スポーツ名古屋)	34
	R5.10.22	天白区区民まつり	税に関するパネルの展示及びパンフレットの配布 (天白公園)	4
	R5.10.29	昭和区区民まつり	税に関するパネルの展示及びパンフレットの配布 (鶴舞公園)	4
	R5.11.10	山形大会	第37回全国青年の集い「山形大会」 (やまぎん県民ホール)	19
	R5.11.13	署長講演会	「大人のための租税教室」 昭和税務署 署長 佐合 一信 氏 (メルパルク名古屋)	7
R5.12. 5	税務研修会	「知っておきたい税の話」 昭和税務署 署長 佐合 一信 氏 (ホテルシルク・トゥリー名古屋)	25	
R6. 1.30	拡大推進教養講座	「健康経営の進め」 健康経営アドバイザー 鈴木 陽一 氏 (名古屋クレストンホテル)	38	
3 関係団体	R5.11.10	全法連行事	第37回全国青年の集い 山形大会 (やまぎん県民ホール)	3
	R5. 4.24	愛知県連	青年部会連絡協議会 定時総会	4
	R5. 5.31	同上	青年部会連絡協議会 常任理事・部会長会議	2
	R5.10.12	同上	青年部会連絡協議会 情報交換会	4
	R6. 3.28	同上	青年部会連絡協議会 常任理事会	1
	R6. 2.27 ～2.28	所得税確定申告期 広報活動	確申会場の周知、申告書の早期提出、期限内納税について、広報車による広報の実施	6

VIII 女性部会事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 役員会	R5 年度	幹事会	令和5年4月～令和6年3月の間・12回開催 部会並びに県連事業について実施内容を協議	82
	R5. 4.19	通常総会	第2回通常総会 (メルパルク名古屋)	17

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
2 事業関係	R5. 5.12	バス研修見学会	蒲郡つつじ祭り・岡崎城・八丁味噌の郷めぐり 「カクキュー八丁味噌工場見学」	28
	R5. 6.21	税務研修会 & 文化講演会	「遺産相続と生前贈与～令和5年度税制改正を踏まえて～」 昭和税務署 資産課税第一部門統括官 市川 元美 氏  「今里哲おしゃべりシャンソン」 今里 哲・山下 カ哉 氏 (サンモリッツ)	36
	R5. 5～9	租税教育活動	「第8回税に関する絵はがきコンクール」の募集活動	
	R5. 7.26	税務研修会	「あの日のこと」 昭和税務署 法人課税第一部門統括官 山吉 浩司 氏	16
	R5. 9.15	署長講演会及び 租税教育	「知っておきたい税の話」 昭和税務署 署長 佐合 一信 氏  「絵はがきコンクール」審査会 (メルパルク名古屋)	19
	R5.10.24	講演会と演奏会 (社会貢献事業)	「カラダの仕組みを学んで椅子に座ってカラダを動かしてみよう」 ～肩こり・腰痛・姿勢改善～ フィットネスインストラクター 田中 智香子 氏  「音楽は時間に咲く花」～やっぱり知ってる曲はいい～ スタークラシックの騎手達と皆んなで歌う日本の名歌  ピアニスト 甚目 裕夫 氏 他 (メルパルク名古屋)	201
	R5.11.13	署長講演会	「大人のための租税教室」 昭和税務署 署長 佐合 一信 氏 (メルパルク名古屋)	4
	R6. 1.23	女性部会 税務研修会	「遺産相続と生前贈与」 昭和税務署 資産課税第一部門統括官 加藤 順子 氏 (ガス燈)	20
3 関係団体	R6. 3.19	女性部会 税務研修会	「暮らしの税情報」 昭和法人会 専務理事 中村 猛文 氏 (名古屋市公会堂)	12
	R5. 4.13	全法連行事	全国女性フォーラム愛媛大会 (アイテムえひめ)	2
	R5. 4.18	愛知県連	女性部会連絡協議会 定時総会	3
	R5. 9. 8	同上	女性部会連絡協議会 常任理事会	1
	R5.11. 7	同上	女性部会連絡協議会 情報交換会	4
	R6. 3.22	同上	女性部会連絡協議会 常任理事会	1

IX 大規模法人部会事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 事業関係	R5.10.30	講演会並びに 税務研修会	「税務行政の現状と今後の展望」 名古屋国税局 調査部 部長 服部 考一朗 氏  「申告書作成のチェックポイント」 名古屋国税局 調査審理課長 篠田 昌宏 氏 (熱田神宮会館)	28
	R6. 2.27	大規模法人 経営者講演会	名古屋国税局長講演会 「税務行政の現状と課題」 名古屋国税局長 吉沢 浩二郎 氏 (名古屋マリオットアソシアホテル)	25

X 広報誌・連合会事業

事業区分	開催年月日	行事名	内 容 (講師・テーマ)	出席者(名)
1 広報関係	R6. 9.20	広報誌発行	会報誌 昭和法人会 第207号 (発行:2,897部)	
	R6. 1.20	広報誌発行	会報誌 昭和法人会 第208号 (発行:2,887部)	
2 愛知県連	R5. 6.23	通常総会	第11回愛知県法人会連合会通常総会 (名古屋観光ホテル)	6
	R5.11. 8	東海3県横断広報	税を考える週間行事 (JR岐阜駅、JR名古屋駅、JR豊橋駅、JR静岡駅)	2
	R5.12. 6	運営研究会	愛知県法人会運営研究会 (名古屋東急ホテル)	5
	R5.12.15	研修会	愛知県下法人会事務局役職員研修会 (インディゴ)	1
3 東海法連	R5. 9.14	東海法連定時総会	第35回東海法人会連合会定時総会 (名鉄グランドホテル)	2
	R6. 3. 8	東海法連大会	第78回東海法人会連合会大会 (名古屋観光ホテル)	14
4 全法連	R5.10.18	全国大会	第39回法人会 全国大会 群馬大会	2
	R6. 3. 4	全国事務局セミナー	基礎からわかる公益法人の制度運営について	1
5 税連協関係	R5. 5. 9	定時総会	令和5年度事業報告・収支決算報告等の審議	5
	R5. 7.18	定例会	税を考える週間行事計画	4
	R5.10. 3	定例会	「税を考える週間」行事について協議 税に関する作品の表彰	4
	R5.11.12	合同表彰式	「絵はがき」入賞者表彰 税金クイズ等	5
	R6. 1.18	定例会	「税を考える週間」行事結果 「確定申告期の広報活動」について協議	4
	R6. 2.27 ~2.28	所得税確定申告期 広報活動	確申会場の周知、申告書の早期提出、期限内納税について、広報車による広報の実施	6

## 令和6年度事業計画

事業計画書（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

### I 活動の基本方針

昭和法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与するとともに国と社会の繁栄に貢献する」という法人会の理念に則り、よき経営者を目指すものの団体として、また、健全な納税者の団体としての公益性を認識し、税知識の普及と納税意識の高揚を目的とした税制・税務研修事業をはじめ、企業経営と社会の健全な発展に寄与するため、社会の変化に対応する各種事業活動を推進し、会員のニーズに合った事業の実施に努める。

#### 1 税知識の普及を目的とする事業

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調のもと、健全な納税者団体として税に関する研修会や講演会などを通じて「税知識の普及」に努めることで、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

具体的には、各研修会等では税知識の普及のため税に関するパンフレットや書籍を適宜配布し、また、当会の広報誌においては、税知識の普及を目的とする事業に付随して、税に関する情報を適宜掲載し、情報発信を行う。

#### 2 納税意識の高揚を目的とする事業

当会は、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育活動を通じて納税意識の高揚に努めることで、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

当会の広報誌では、納税意識の高揚を目的とする事業に付随して、各事業の活動報告などを適宜掲載し、情報発信を行う。また、公益財団法人全国法人会総連合が主催し、傘下の各都道府県法人会連合会が持ち回りで主管として開催する「全国青年の集い」や「全国女性フォーラム」など関連団体が主催する発表会等に参加し、全国の租税教育活動などについて、創意工夫に富んだ発表事例を研究し、当会の租税教育活動の企画・運営に活かす。

#### 3 税制改正に関する提言

公益財団法人全国法人会総連合においては、毎年、全国の法人企業及び個人事業者の活力を生むような税制をはじめ、租税負担の合理化、簡素化及び適正公平な課税などの提言を行うため、全国の各法人会から税制及び税務に関する提言を取りまとめて提言書を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し提言活動を行う。



税制及び税務に関する提言は、全ての法人企業及び個人事業者に関連した内容となっており、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

#### 4 地域企業の健全な発展に資する事業

当会が存する昭和税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るためには、その地域に存する地域企業の健全な発展が必要不可欠といえる。そのため、当会が事業活動を行うことによって地域企業の健全な発展を促進し、納税や雇用機会を確保することで、地域社会における不特定多数の者の利益の増進に寄与することを目的とする。

#### 5 地域社会への貢献を目的とする事業

当会が存する昭和税務署管内を中心とした地域企業や地域住民を対象として、健康、文化・芸術等に関する講演会及び研修会並びに鑑賞会等の企画・開催を行うことにより、これらの機会の提供を通じて、地域社会の健全な発展を目的とする事業を行う。

また、地域企業の健全な発展に資する事業に付随して、公益財団法人全国法人会総連合が主催する「全国青年の集い」や「全国女性フォーラム」などの関連団体の発表会・研修会等に参加し、全国の地域社会貢献活動などについて創意工夫に富んだ発表事例を研究し、当会の地域社会貢献活動の企画・運営に活かす。

#### 6 会員の福利厚生等に資する事業

会員の福利厚生等に資する事業として、法人会への加入メリット・スケールメリットを会員が享受できるサービス・情報の提供を行う。

中でも、経営者大型保障制度やがん保険を中心とする保険事業の推進については、財政基盤の確立を図る観点からも取扱会社との連携を強化し、取扱い企業の加入率の向上と目標達成に努める。

さらに、健康増進事業として、会員企業の役員及び従業員等の健康増進・保守を目的として、人間ドックや健康診断等の斡旋を行う。

また、広告事業として、当会が発行する広報誌に、会員企業の紹介及び福利厚生制度の案内や周知を目的として、会員企業や保険会社の広告を掲載する。

#### 7 会員の交流に資するための事業

会員支援のための親睦交流を目的に、会員間の情報交換や会員相互の親睦を行うほか、会員を対象とした観劇等の催し物や法人企業の業務に関係のない趣味・娯楽・スポーツ・レクリエーション等の事業を行う。

## II 主要行事計画

### 1 税知識の普及を目的とする事業

#### (1) 初任者に対する税務研修会

昭和税務署管内の法人企業で、源泉所得税や社会保険の取扱い等に不慣れな新規採用者及び新規に経理担当等に従事した者を対象とした税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の新規採用者及び経理担当の初任者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官及び社会保険労務士など

開催時期：令和6年6月

#### (2) 税制改正に関する税務研修会

昭和税務署管内の法人企業で、役員や経理担当者等を対象とした毎年実施される税制改正等を解説する税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：税理士ほか

主催：当会及び名古屋市内の他の法人会との共同開催

開催時期：令和6年6月

#### (3) 決算期別説明会

昭和税務署管内の法人企業で、各法人企業の決算期に合わせ、申告実務における留意事項等を解説する税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業で、決算期ごとにグループに分け、経理担当者等申告実務に携わる担当者を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官ほか

開催時期：令和6年5月以降、四半期ごとに開催

#### (4) やさしい法人税セミナー

昭和税務署管内の法人企業で、法人税の基礎知識の習得を目的に担当者の育成を図るための税務研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業で、法人税申告に携わっている者又はこれから携わる者等、企業内で法人税の知識の習得を必要とする者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：法人税法に精通した税理士等に依頼

主催：当会及び名古屋市内の他の法人会との共同開催

開催時期：令和6年9月～10月（延べ5回）

#### (5) 新設法人説明会

昭和税務署管内で新たに法人を設立した企業に対し、法人税法や消費税法等の取扱い及び企業としての申告や届出の義務等を解説する税務研修会を開催する。

対象者：おおむね前1年間程度の間、昭和税務署管内で法人を設立した企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官ほか

主催：当会と昭和税務署との共同開催

開催時期：令和6年6月

(6) 大規模法人税務研修会・講演会

大規模法人（資本金等1億円以上）を対象に、大規模法人であるがゆえに税務申告等において留意すべき事項等をテーマとして取り上げた税務研修会・講演会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の資本金・出資金の額が1億円以上の法人企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：名古屋国税局調査部の担当官ほか

主催：当会と愛知県下の他の法人会との共同開催

開催時期：令和6年10月

(7) 税務署長及び税務署の担当官による講演会・研修会

税務署長や税務署の担当官の講演や講義を受けることにより、税務行政の運営上の諸課題や広く周知すべき事項等を税務執行当局の担当者から直接受講できる機会を提供し、税知識の普及と税務行政への協力を行う税務講演会・研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署長もしくは昭和税務署の担当官ほか

開催時期：税務署長講演会は令和6年11月

(8) 税務・経営セミナー

年末調整など時宜を捉えた会社経営に密接に絡むテーマに関する研修会を会員企業のほか一般参加者も募り、必要な知識の習得と普及に努めるためのセミナーを開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官のほか、テーマに応じた専門的知識を有する税理士等

開催時期：年末調整等研修会は令和6年11月

(9) 青年部会及び女性部会税務研修会

当会の内部組織である青年部会及び女性部会が、税に関する知識を深めるために企画・運営し、当会で購入した税に関する冊子等を利用し、税に関する研修会を開催する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の役員や経理担当者等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

講師：昭和税務署の担当官のほか、テーマに応じた専門的知識を有する税理士等

## 2 納税意識の高揚を目的とする事業

### (1) 「税を考える週間」の街頭広報

国税庁では、毎年11月11日から17日までの期間を「税を考える週間」と定め、国民に対して税に関する理解を一層深めるとともに、税の仕組み、税の使われ方やその必要性などについて主体的に考える契機として、全国的な税に関する広報活動を実施しており、当会も、これらの機会に税に関するパンフレット等の配布等を行い、税知識の普及活動を実施する。

### (2) 所得税及び消費税等の確定申告期における広報車による街頭広報

毎年、2月16日から3月15日までの所得税及び消費税等の確定申告期に合わせ、確定申告会場、確定申告の早期提出、期限内申告及び期限内納税について周知するため、昭和税務署管内一円（昭和区、瑞穂区、天白区、日進市、長久手市、東郷町）において広報車による街頭広報を実施する。

### (3) 地域イベントにおける租税教育活動

昭和税務署管内で開催される「区民まつり」「市民まつり」等の地域イベントに際して、ブースを設け次代を担う子供たちを主な対象として、税に関するパネル展示と税に関するパンフレットの配布等を行う。

### (4) 租税教育活動

次代を担う児童・生徒や地域住民等に対し、税の意義や役割、重要性について正しく理解してもらうために、租税教育活動を行う。

#### ① 租税教室の実施

次代を担う児童・生徒に対し、租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い方に関心を持つ等健全な納税者意識を養うことを目的として、昭和税務署管内の小・中学校に対し、昭和税務署と協議の上、租税教室講師養成研修を受講した会員を講師として小・中学校に派遣し、DVD等を使用し租税教室を実施する。

#### ② 税に関する絵はがきコンクールの実施

税に関する絵はがきを書くことで、楽しみながら納税意識の高揚を図り、適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するために実施する。

また、絵はがきの募集は、各地域の教育委員会の後援を受け、租税教室を開催する小学校の6年生児童を主な募集対象として実施することから、租税教室開催校における租税教育の一助としてもらうため、その副教材及び文具を配布する。

#### ③ 児童・生徒及び地域住民を対象とした租税教育活動

児童・生徒及び地域住民に、租税の重要性の理解度を高めるため、昭和税務署管内の公立図書館に税や経営等に関する図書を常置してもらい、その図書を利用してもらうこ

と等により広く租税教育活動の推進を図る。

### 3 税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

当会会員を中心に税制に関するアンケート調査を行い、税制及び税務に関する提言を取りまとめ、一般社団法人愛知県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申していく。

### 4 地域企業の健全な発展に資する事業

#### (1) 経済・経営講演会

地域経済の中核を担う地域企業の健全な発展を図るためには、常に国内外の経済情勢の動向に注意を払い、その変化に対応する適切な施策を検討することが肝要となる。当会では、地域企業の経営者等に対し、経済・経営・時事問題等の精通者を招き、経済・経営講演会の機会を提供する。

対象者：昭和税務署管内の法人企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

実施計画のある事業

- ① 通常総会記念講演会
- ② 女性部会主催講演会
- ③ 名古屋市内法人会との合同講演会

#### (2) 地域企業向け実務研修会

地域企業の役員や従業員を主な対象として、簿記講習会等の実務研修会を行う。

対象者：昭和税務署管内の法人企業の従業員等を対象とし、参加者は会員に限定しない。

実施計画のある事業

- 第43回初級簿記教室

#### (3) 企業施設見学会

地域企業が、自らの企業経営に有益な企業やその工場又は施設を見学する場を提供することで、地域企業の健全な発展、ひいては地域経済の活性化に資することを目的として企業施設見学会を行う。

対象者：昭和税務署管内の法人企業を対象とし、参加者は会員に限定しない。

#### (4) インターネットを利用した情報提供

セミナーオンデマンドのコンテンツを配信する業者と契約し、当会ホームページを通じて会員向けに、各種講演会や研修講座の無料配信サービスを行う。

### 5 地域社会への貢献を目的とする事業

#### (1) 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会

当会会員を含む地域企業や地域住民を対象として、健康、文化や芸術等に関する講演会

や研修会を企画・運営し、講演や研修の機会を提供することを通じて、地域社会に貢献することを目的とする。

対象者：昭和税務署管内の地域住民

実施計画のある事業

- ① 市内ブロック合同研修・講演会
- ② 愛知ブロック研修・講演会
- ③ 女性部会主催講演会

## (2) 文化・芸術等に関する鑑賞会

当会会員を含む地域企業や地域住民を対象として、音楽鑑賞会、狂言鑑賞会などの文化・芸術等に関する鑑賞会を企画・運営し、鑑賞の機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

対象者：昭和税務署管内の地域住民

実施計画のある事業

- ① 支部合同狂言鑑賞会
- ② 女性部会主催演奏会

## 6 会員の福利厚生に資する事業

### (1) 保険事業

団体加入による優遇制度を利用した当会会員企業・経営者等への経営者大型総合保障制度やがん保険制度への加入を推進する。

保険事業は、公益財団法人全国法人会総連合、一般社団法人愛知県法人会連合会が提供している保険会社と連携し行う。

協力関係にある保険会社等

- ① 大同生命保険(株) (経営者大型総合保障制度)
- ② A I G損害保険(株) (経営者大型総合保障制度、総合事業者保険等)
- ③ アフラック生命(株) (がん保険、W A Y S、E V E R等)
- ④ 三井住友海上火災保険(株) (貸倒保証制度)
- ⑤ 愛知県中小企業共済(協) (生命傷害共済、経営者医療共済等)

### (2) 健康増進事業

当会会員企業の役員及び従業員等の健康増進・保守を目的として、人間ドック・生活習慣病予防検診等の斡旋を行う。

協力関係にある検査機関等

- ① 一般財団法人愛知健康増進財団
- ② 名古屋臨床検査センター
- ③ 一般財団法人全日本労働福祉協会東海支部

(3) 広告事業

当会が発行する広報誌に、会員企業の紹介及び福利厚生制度の案内や周知を目的として、会員企業や保険会社の広告を掲載する。

(4) 法人会加入のスケールメリットを生かした事業

- ① 会員企業の余暇支援として福利厚生制度のサポート
- ② 高速料金の割引制度としてETC利用の最適化支援サービス
- ③ 取引先・調達先の企業信用情報調査としての企業情報・格付情報照会サービス

**7 会員の交流に資するための事業**

会員支援のための親睦交流を目的に、次のような事業を行う。

- ① 日帰り研修・見学会
- ② 懇親会・懇談会
- ③ ボウリング大会
- ④ 見学鑑賞会

# 報告事項（3）令和6年度収支予算

## 収支予算書

（損益計算ベース）

（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）基本財産運用益	400	221	
基本財産受取利息	400	221	
特定資産運用益	102	69	
特定資産受取利息	102	69	
受取会費	27,900,000	28,275,000	
正会員受取会費	27,600,000	28,000,000	
賛助会員受取会費	300,000	275,000	
事業収益	8,203,600	7,120,500	
研修事業収益	947,500	547,500	講演会参加料、簿記教室テキスト代
広告事業収益	690,000	690,000	広報誌広告掲載料
福利厚生事業収益	1,538,000	1,538,000	健診委託手数料
会員親睦事業収益	4,835,000	4,100,000	会員交流参加費
簡易保険取扱事業収益	193,100	245,000	簡易保険受取手数料51千円減
受取補助金等	19,996,100	19,725,300	前年対比270千円増
受取全法連助成金	18,136,100	18,160,300	
受取全法連補助金	350,000	350,000	
受取県連補助金	1,510,000	1,215,000	
受取負担金	1,300,000	1,500,000	
受取部会負担金	1,300,000	1,500,000	部会年会費
雑収益	480,090	610,120	
受取利息	90	120	
雑収益	480,000	610,000	折込料等
経常収益計	57,880,292	57,231,210	前年対比649千円増
（2）経常費用			
事業費	46,819,202	46,675,310	前年対比143千円増
役員報酬	4,548,000	4,596,000	常勤役員分
給料手当	8,489,600	10,417,600	事務局職員分
退職給付費用	0	38,010	常勤役職員分
中退共済掛金	318,360	321,720	
福利厚生費	2,349,800	2,548,482	
会議費	6,625,391	6,066,137	総会及び研修見学会費用等
旅費交通費	3,774,050	2,583,974	全法連行事参加費、支部研修見学会等
通信運搬費	2,557,696	2,162,706	催事案内等
消耗品費	1,516,362	1,530,474	税の啓発活動景品等費用
印刷製本費	4,963,840	5,233,640	広報誌発行費用
光熱水料費	243,318	335,508	
賃借料	2,274,000	2,298,000	事務所賃借料
保険料	10,000	10,000	
諸謝金	3,397,000	3,327,000	研修会、講演会等講師料
租税公課	139,500	71,200	R5.10課税登録 未払消費税
支払負担金	446,000	446,000	県連、税連協負担金
委託費	357,530	477,270	
会場費	2,810,000	2,405,000	研修会、講演会等会場費用
広告宣伝費	58,860	58,740	
表彰費	80,000	130,000	会員増強褒賞金
リース料	912,830	712,977	コピー機・電話等リース料
支払手数料	711,321	721,141	振替・振込手数料等
新聞図書費	38,052	38,453	
雑費	197,692	145,278	



(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	備 考
管理費	10,929,018	10,423,392	前年対比505千円増
役員報酬	1,452,000	1,404,000	常勤役員分
給料手当	2,710,400	3,182,400	事務局職員分
退職給付費用	0	11,612	常勤役職員分
中退共済掛金	101,640	98,280	
福利厚生費	750,200	778,518	
会議費	2,135,609	1,616,463	総会及び本会・支部・部会会議費用
旅費交通費	603,950	213,026	
通信運搬費	361,304	400,294	
消耗品費	171,138	170,026	
印刷製本費	756,160	761,360	広報誌、封筒、コピー費用等
光熱水道費	77,682	102,492	
賃借料	726,000	702,000	事務所賃借料
支払負担金	192,400	198,400	県連会費等
支払寄付金	33,000	33,000	
委託費	56,470	56,730	
広告宣伝費	1,140	1,260	
渉外慶弔費	90,000	70,000	慶弔費等
表彰費	50,000	50,000	
リース料	291,430	217,803	コピー、電話機等リース料
支払手数料	342,079	336,259	振替・振込手数料等
新聞図書費	12,148	11,747	
雑費	14,268	7,722	
経常費用計	57,748,220	57,098,702	前年対比649千円増
評価損益等調整前当期経常増減額	132,072	132,508	
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	132,072	132,508	
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
他会計振替額	0	0	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	61,072	61,508	
一般正味財産期首残高	55,617,970	53,423,239	
一般正味財産期末残高	55,679,042	53,484,747	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
受取全法連助成金	18,136,100	18,160,300	
一般正味財産への振替額	-18,136,100	-18,160,300	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	55,679,042	53,484,747	



## 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である